

西脇病院

地域に信頼される良質な医療を提供します
 (2011) http://nshp.jp/



新しい先生を紹介します



内科部長
樋口 泰雄

微力ながら、地域医療に貢献できるような努力いたします。よろしくお願いいたします。

リハビリテーション部から

超高齢社会を迎え、膝関節痛や腰痛などの整形疾患で悩む方が増加しています。中でも変形性膝関節症の患者は1000万人を超え、とも言われています。そこで今回は膝関節痛に対する予防的な運動をご紹介します。

- ① 大腿四頭筋訓練（太ももの前面の筋肉）
- 膝下にタオルを丸め、タオルを押しつぶす。（5秒間力を入れた後、5秒間休む）

を10〜20回×3回/日）
 仰向けで膝を伸ばしたまま踵を20〜30cmあげる。この際、反対側の膝は曲げておく。（あげたまま5秒間保持し、その後床に下ろし5秒間休むを20〜30回×3回/日）

せん。これらの運動は継続することが大切ですので、自分ができることから始めてみてください。

検査部から

病院で検査のために採血したことがあると言われる方は、たくさんいらっしゃるとおもいます。血液は、全身に酸素と栄養を送る働きをしており、血管の中を流れているときは、サラサラなのに出血などで血管外にでると今度は逆に固まって出血を止めようとして、この血液は体の状態を見る大切な情報源です。この性質を利用した容器でいろいろな検査を行い情報を引き出します。

抗凝固剤入り（血液の凝固を防ぐ）容器で採血して、全血のまま機械で測定します。例として貧血や血糖関係の検査

查があります。

同じく抗凝固剤入り容器で採血して、遠心分離し血しょうと血球に分けて、血しょうを測定するのが血液型や出血したときに血液が固まるかどうかを見る凝固の検査などがあります。

凝固促進剤入り（血液を早く凝固させる）容器で採血して遠心分離すると、血球と血清に分かれます。ほとんどの検査はこの血清を使用して行います。肝機能や腎機能という言葉が聞かれたことはありませんか。

このように、容器の中に入っている薬剤によって検査をする項目が違います。よく耳

にされる検査を例として出しましたが、血液だけでなく皆さんの検査項目があり情報を得ることが出来ます。

検査部では正確な検査データを出すために取り直しをお願いすることもありますが、その時にはご協力をよろしくお願い致します。

エントランスギャラリー

西脇市高齢者大学写真クラブの写真を開催します。
 ▼とき 7月1日(月)〜31日(水)
 ▼ところ 西脇病院エントランスホール
 ▼問合せ 施設管理課 (病院内線363)

西脇病院「健康セミナー」

毎月1回、西脇病院医師による「健康セミナー」を開催しています（参加費は無料）。
 ▼とき 7月22日(月) 午後3時〜1時間程度
 ▼ところ 病院講堂(2階)
 ▼講師 泌尿器科医 杉山 武毅
 ▼演題 夏とおしっこ
 ▼問合せ 病院総務課 (病院内線366)

糖尿病教室のお知らせ

「知って得するし・め・じ」合併症についてわかりやすく説明します。
 ▼とき 7月26日(金)

健康バンザイ

91

西脇病院の医師が健康や病気に関するさまざまな情報を提供します。



乳腺外来
三輪 教子

女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが両側の予防的乳房切除術を受けたと聞いて驚いた方も多いのではないのでしょうか。乳がんの家族歴があり、遺伝性が疑われたため遺伝子検査をしたところ、ジョリーさんはBRCA1遺伝子に異常がありました。生涯乳がん発症確率は80%以上でしたが、予防的切除術で5%程度まで改善されました。BRCAに異常があると、卵巣がん発症リスクも高くなることも知られており、卵巣がんは早期発見が難しいことが多く、予防的卵巣切除術は有効なリスク回避の手段となります。しかし、日本では、乳がん発症前の予防的乳房切除術や卵巣摘出術は、聖路加国際病院など一部の病院で倫理委員会を通った段階で、実施には至っていません。

乳がんの5〜10%は遺伝性といわれ、遺伝子として最も重要なものはBRCA1と2です。BRCA遺伝子異常に伴う乳がんは、一般に若年発症で進行が早く、治療抵抗性のことが多いので、遺伝性が疑われた場合、BRCA遺伝子の異常の有無は治療方針に関わってきます。また、患者さんのご家族の方の乳がんの早期発見のためには、通常の乳がん検診よりも若い時期から乳房の診察が必要となります。従って、遺伝性乳がんが疑われた場合、遺伝カウンセリングが大切ですが、まだまだ日本では遺伝性乳がんの診療体制が整っていません。遺伝性乳がんに対する日本での取り組みについて、今秋の市民公開講座で取り上げる予定です。当院では、遺伝性乳がんが疑われる場合、遺伝カウンセリングに紹介してまいります。お気軽にご相談ください。

はなみずきの会

乳がんについて話し、ともに歩んでいきませんか。
 ▼とき 7月27日(土) 午後2時〜4時
 ▼ところ 病院講堂(2階)
 ▼対象 乳がん経験者およびその家族
 ▼内容 交流会、医師による「乳がんの診断と治療の最近のトピックス―遺伝性乳がんや新しい薬の話―」
 ▼費用 会員は無料 非会員は500円 (228270)

地域で研修医を応援

西脇市商業連合会では毎年西脇病院の新任研修医の活動を支援されています。今年も藤本幸生会長（写真左）から3人に「へその街にしわき共通商



品券」が贈呈されました。

西脇多可休日急患センター

◆ところ 西脇市下戸田652-1 西脇病院救急外来室
 ◆診察日 日曜日(年末年始を除く) 午前9時〜午後5時
 ◆問合せ ☎23-5380
 ※病状やけがの様子など、電話であらかじめご連絡ください。必ず健康保険証を持参ください。

7月の出務予定医師	
7月7日(日)	生野 哲雄 先生
7月14日(日)	林 武志 先生
7月21日(日)	和田 良勝 先生
7月28日(日)	近藤 行男 先生

外来診療担当医師変更のお知らせ

医師の着任などに伴い、内科の外来診療担当を下表のとおり変更しています。

診療科	月	火	水	木	金	
内科	総合内科(初診)	木村 祥子 来住 稔	稲垣 忠洋 鈴木 琢真	平田 珠希 日下 聡	小出 亮 中川 嘉宏	武地 美保 貴雄
	再診1	稲垣 忠洋		福永 秀行	武地 美保	来住 稔 (糖尿)
	再診2	小出 亮 (消化器)	岩井 正秀 (肝臓)	木村 祥子 (消化器)	岩井 正秀 (腎臓)	平田 珠希 (消化器)
	再診3	日下 聡	中川 嘉宏	鈴木 琢真	柏木 貴雄	樋口 泰雄
専門外来	船田 泰弘 (呼吸器) (予約:紹介患者様のみ)	木戸 良明 (糖尿) (予約:紹介患者様のみ)			中井健太郎 (腎臓) (予約:紹介患者様のみ)	